

他国干渉に関連する可能性のある有害行為または違法行為の通報について

注意：これは一般的な情報です。あくまでも参考情報であり、法的助言ではありません。具体的な法的助言については、資格のある法律専門家にご相談してください。

他国政府主体による他国干渉の一環として行われる有害な行為の中には、すでにニュージーランド法の下で犯罪とされているものがあります。

これらの行為が実際に行われている、または行われていると疑われる場合は、ニュージーランド警察（NZ Police）に通報するか、クライムストッパーズ（Crime Stoppers New Zealand）を通じて匿名で通報してください。

その行為が他国政府と関係していることや他国干渉であることを証明する必要はありません。なぜなら、すでにその行為自体が犯罪である可能性があるからです。

その行為の主体者や他国政府の関与が不明のままでも、ニュージーランド警察やクライムストッパーズに通報することは可能です。ニュージーランド警察は状況を評価し、さらなる処置が必要かどうかを判断します。

これらの行為には以下のものが含まれます。

- 脅迫や威嚇
- 恐喝
- ストーカー行為
- 嫌がらせ
- 暴行やその他の暴力
- ハッキングや不正アクセスなどのサイバー犯罪
- 危害を与えることを目的とした有害なデジタル通信（例えば、電子メール、ソーシャルメディアのコンテンツ、オンラインコミュニティフォーラムへの投稿など）として犯罪になり得るもの

[有害なデジタル通信の詳細について、ニュージーランド警察のウェブサイトをご覧ください](#)

ニュージーランド警察への犯罪通報について

緊急事態で、今現在起きている場合は、緊急ダイヤル「111」に電話して、交換手に「ポリス（Police）」と言って、ニュージーランド警察につないでもらってください。

緊急でない場合は、次の方法で警察に連絡ができます。

- [105オンラインフォーム](#)を使用する
- 携帯電話や固定電話から [105](#) 番に電話する（このサービスは全国のどこからも無料で利用でき、年中無休で24時間受け付けています）

105 フォームでは、警察が通報を処理し、フォローアップをするために、通報者の個人情報の一部を記入することになっています。警察はこの個人情報を認められた目的にのみ使用します。

匿名でクライムストッパーズへの通報について

ニュージーランドの犯罪情報提供機関「クライムストッパーズ」を通じて、匿名で情報を提供することができます。

クライムストッパーズは、移民局、税関、ニュージーランド警察などの当局に犯罪やその他の重大な懸念事項を安全かつ簡単に通報できる手段を提供する独立型慈善団体です。

提供できる情報は、ニュージーランドにおける他国干渉の可能性に関する情報も含みます。

匿名で[オンラインフォーム](#)にて情報を提供するか、クライムストッパーズのフリーダイヤル 0800 555 111（海外の場合は+64 9 927 3971）にて電話で担当と話することができます。

通報者の身元は当局に開示されることはありません。

匿名の通報によりニュージーランド警察に重要な情報を提供することはありますが、正式な捜査を行うには十分な情報が得られない場合もあり、正式な苦情とはみなされません。

他国関係贈収賄の通報について

他国贈収賄とは、個人や企業が他国公務員の職務遂行に関して影響を与える目的として、その関係者に対して賄賂を申し出たり渡したり約束したりすることを指します。

また、ニュージーランドの公務員に対して外国人から賄賂の申し出があったり、渡されたり、約束されたりした場合も他国贈収賄となります。他国贈収賄は、他国政府やその仲介役によって他国干渉を行うために利用される手段となることがあります。

他国贈収賄の疑いがある場合は、[重大不正捜査局（Serious Fraud Office）](#)の通報ツールである「[他国贈収賄を報告 - ニュージーランド重大不正捜査局](#)」を通じて匿名にて通報できます。